

CLAMP

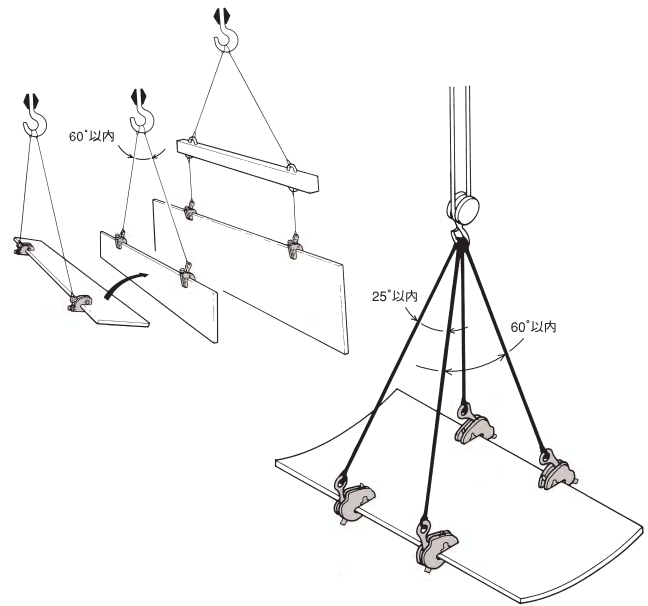
FL-V型

無傷豎吊クランプ(安全歯カム付)

EA984DN- 0.5A,-1,-2

特長

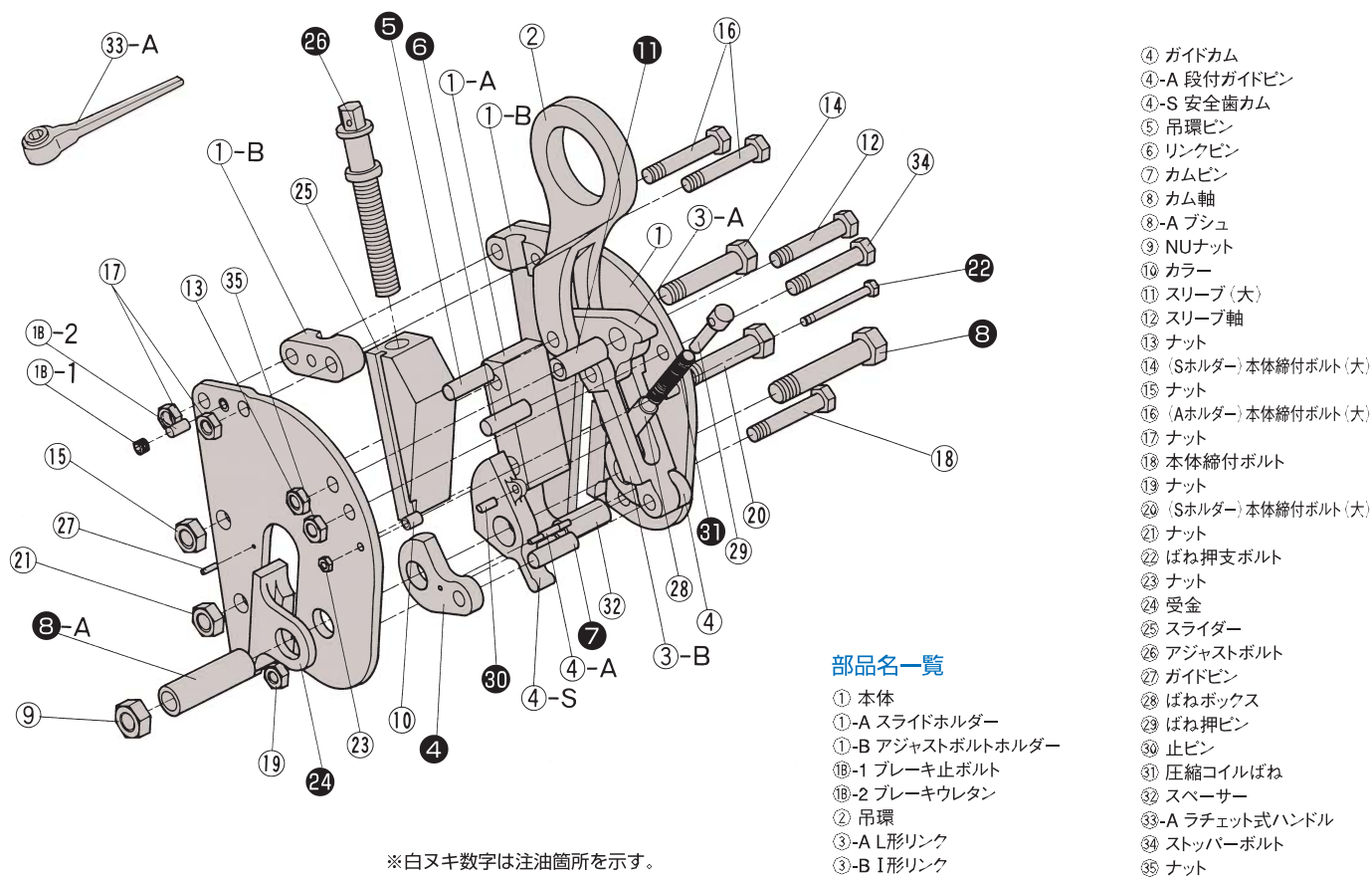
- ① ネットレンクランプFL-V型は、従来の重量物の吊上運搬作業において、今まで常識では不可能と考えられていたきずをつけずに吊れるクランプとして、安全第一を主眼に開発された画期的な吊クランプです。
- ② 普通鋼板、高張力鋼板や橋梁、製缶及び加工板、高圧タンク類等、幅広い用途の中で、吊上物の表面にきずがついてはいけない場合は勿論、ステンレス鋼板、アルミ板その他非鉄金属板等で、マグネット使用ができない豎吊作業にも最適な、安心して使用できるクランプです。
- ③ 吊上物の厚さを調整締付ける軽合金製スライダートと、特殊機構をもった受金にクランプ力が働き「すべり」が生じない構造になっています。
- ④ オーバーロード等が発生すると、安全歯カムが強制的に働く構造となっています。



FL-V 型の使用方法 (豎方向又は横方向におけるクランプの取付け、取外し操作方法)

<p>1) 吊上物の板厚に応じてアジャストボルトを回してスライダートを戻し、あらかじめ口幅を広く開けます。</p> <p>アジャストボルト 左へ回す スライダート 広く開く</p>	<p>2) 吊上物がクランプのくわえ口の奥にあたるまで、充分差込みます。</p> <p>くわえ口の奥 受金</p>	<p>3) 吊環を押し込み、次に補助カムのレバーを手指で開放に戻します。</p> <p>吊環を押し込む レバー カムを開放へ</p>	<p>4) 受金が本体に密着するまで、アジャストボルトを回して締付けるとクランプの取付けが完了します。</p> <p>アジャストボルト 右へ回し締付ける スライダート 受金背部と本体に隙間のないこと</p>	<p>5) 吊環を引張って吊上げ荷重を掛けると受金にクランプ力が働いて吊上物を増締めします。</p>	<p>6) 着地後、取外しの場合には、アジャストボルトを逆に回してスライダートを上方に戻せば開放になります。</p> <p>吊環を押し込む アジャストボルト 左へ回す カムのレバーは開放にしておく</p>
--	---	--	---	--	--

分解図



- ④ ガイドカム
- ④-A 段付ガイドピン
- ④-S 安全歯カム
- ⑤ 吊環ピン
- ⑥ リンクピン
- ⑦ カムピン
- ⑧ カム軸
- ⑧-A プッシュ
- ⑨ NUナット
- ⑩ カラー
- ⑪ スリーブ(大)
- ⑫ スリーブ軸
- ⑬ ナット
- ⑭ (Sホルダー)本体締付ボルト(大)
- ⑮ ナット
- ⑯ (Aホルダー)本体締付ボルト(大)
- ⑰ ナット
- ⑱ 本体締付ボルト
- ⑲ ナット
- ⑳ (Sホルダー)本体締付ボルト(大)
- ㉑ ナット
- ㉒ ばね押支ボルト
- ㉓ ナット
- ㉔ 受金
- ㉕ スライダー
- ㉖ アジャストボルト
- ㉗ ガイドピン
- ㉘ ばねボックス
- ㉙ ばね押ピン
- ㉚ 止ピン
- ㉛ 圧縮コイルばね
- ㉜ スペーサー
- ㉝-A ラチェット式ハンドル
- ㉞ ストッパーボルト
- ㉟ ナット

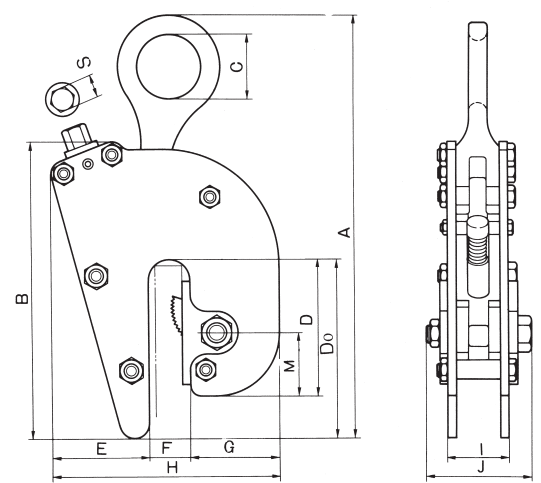
部品名一覧

- ① 本体
- ①-A スライドホルダー
- ①-B アジャストボルトホルダー
- ⑱-1 プレーキ止ボルト
- ⑱-2 プレーキウレタン
- ② 吊環
- ③-A L形リンク
- ③-B I形リンク

※白ヌキ数字は注油箇所を示す。

仕様・寸法図

FL-V 型



	-0.5A		-1	-2			(mm)
基本使用荷重	1/2 TON	1 TON	2 TON	3 TON	5 TON		
クランプ範囲	0~16	0~25	0~25	0~30	20~50	0~30	20~50
自重(kg)	3.0	7.5	10.5	18.0	19.0	32.0	32.9
アジャストボルト六角2面幅(S)	19	19	19	19		22	
A	245	400	430	520		610	
B	149	233	282	303		380	
C	40	60	60	75		90	
D	72	113	130	135		165	
D0	82	148	170	183		225	
E	59	71	92	107		115	
F	24	36	40	46	66	50	70
G	55	72	85	87		120	
H	138	179	217	240	250	295	310
I	44	52	58	70		99	
J	74	80	98	118		154	
M	40	55	60	62		90	

※呼び方 (例)FL-V型 3TON(0~30)
上表のクランプ範囲以外のものも製作致しております。